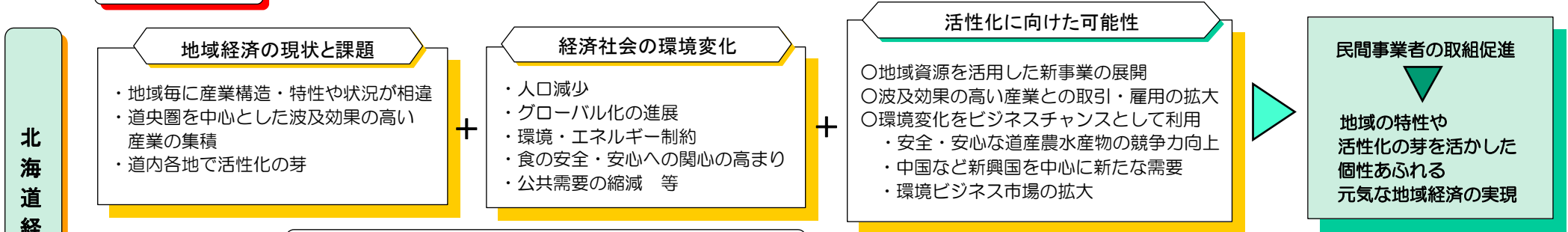


地域経済活性化ビジョンの概要

- 趣 旨：様々な環境変化に危機感を持ち、地域の資源や強みを活かし、事業展開を図る民間事業者の取組を促進するため、「北海道経済活性化戦略ビジョン」の示す方向のもと、地域ごとの経済活性化に向けた具体的な取組方針として取りまとめる。
- 期 間：平成20年度～22年度までの3年間。
- エ リ ア：14支庁区域を推進上の基本的なエリアとして策定。
- 公 約：【政策1】力強い北海道経済の創造に向け、すべての産業分野を対象とする「北海道経済活性化戦略ビジョン」や「地域経済活性化ビジョン」を策定します。

基本的な考え方



各地域毎の経済を活性化するための取組方針

各地域における現状と課題

産業経済の目指す姿

戦略方向 ①「付加価値の向上」

製造業の振興
「食」「観光」のブランド化の加速
成長分野の強化
建設業の経営改革 などに関する具体的な取組方針

戦略方向 ②「連携・協働」による取組の強化

産学官連携の推進
産業間連携・協働
地域間連携
まちづくりの中での商業の振興
連携による雇用の対策 などに関する具体的取組方針

戦略方向 ③「環境との好循環」による持続可能な経済の活性化

農林水産業の振興
環境・リサイクル関連産業の振興
新エネルギーの開発・導入の促進 などに関する具体的な取組方針

経済活性化を支える基盤づくり

★特徴

- 地域毎に「産業・経済のめざす姿」を掲げて、すべての分野にわたる取組方針を明示。
- 策定過程において、各地域ごとに地域経済懇談会を開催し、関係機関・団体、市町村等から意見交換。
- 今後3年間の道としての支援の方向性をできる限り具体的に明示。

●今後の取組

- 地域の関係者と産業経済の目指す姿を共有し、各地域ごとに整理した取組方針に沿って、集中的な取組を行う。
- 「北海道経済活性化戦略ビジョン」の推進管理と連動し、新たな取組なども含め年度ごとに状況把握・公表。

北海道経済活性化戦略ビジョン（平成19年度）